



2015年9月26日

第22回 鶴川駅南口街づくり検討会

～議題～

1. 東側エリア検討会
2. 西側エリア検討会
3. 鶴川駅南口の交通環境について
4. 住民意向調査（中間報告）
5. 駅利用者アンケート（中間報告）
6. まとめ
7. 次回検討会について

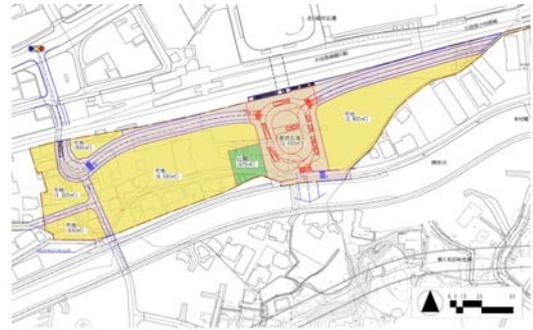


つるちゃん
鶴川商店会マスコットキャラクター

1. 東側エリア検討会

1. 東側エリア検討会

■ 東側エリア：道路検討プラン



2. 西側エリア検討会

2. 西側エリア検討会

■街づくりのイメージ



4

3. 鶴川駅南口の交通環境について

5

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■検討会頂いた主な意見と本日の説明

- ・南口駅前広場に来た車はどのように帰るのか（東）
- ・通過交通が増えて交通環境が良くなると思えない（東）
- ・駅からの歩行者が多くなり静かに暮らすことは無理（東）

⇒南口の交通環境の整備方針をご説明します

- ・広い道路は不要！今の道路で十分である（西）

⇒西側エリアの道路幅や問題を確認する必要がある

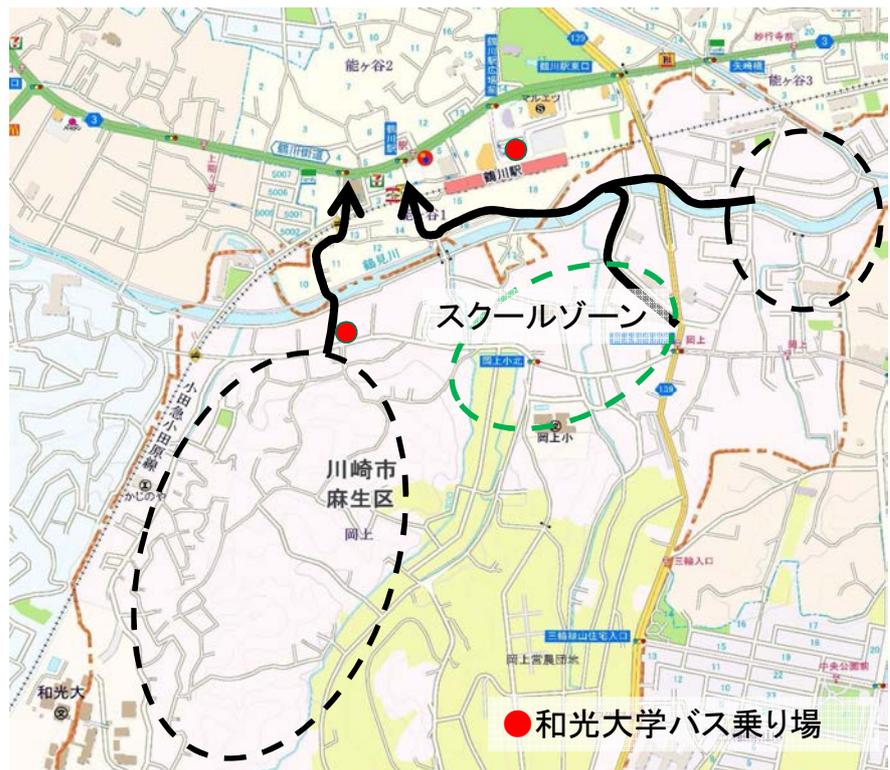
⇒第2回(6月27日)の街歩きの結果をご説明します

6

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■車の流れ

- ◆ 駅にアクセスできる道路は、1号踏切と2号踏切に繋がる2ルートが中心です
- ◆ 鶴見川の横断箇所が少なく2号踏切にも自動車交通が流れていると考えられます
- ◆ 和光大学のスクールバスは北口駅前と大正橋南側に分散しています

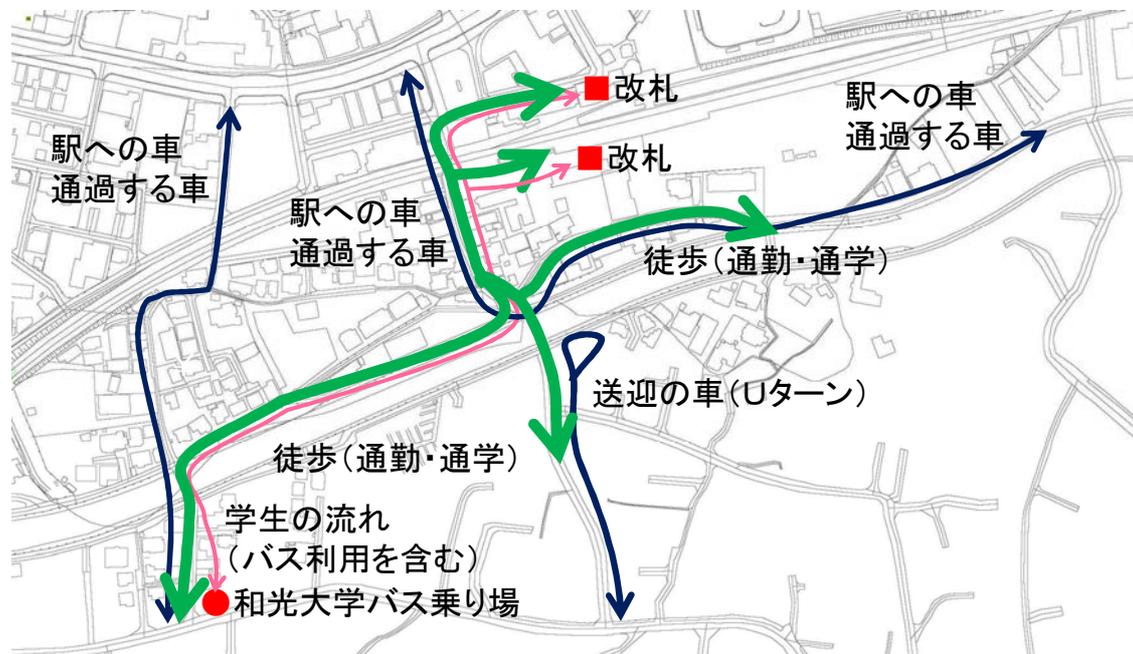


7

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■ 歩行者の流れ

- ◆ 1号踏切付近は、通勤・通学と逆方向の学生、自動車により交通が混雑
- ◆ 大正橋付近は通勤・通学と逆方向の学生、2号踏切への自動車により混雑



8

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■ 基本となる考え方

◆ 自動車交通を通過させない

- ⇒ 自動車の目的地を南口の駅前広場に絞る
- ⇒ 到着した車は転回して帰るルートをつくる（うろつき交通を無くす）
- ⇒ 川井田人道橋からの駅アクセスルート整備（2号踏切は通らない）
- ⇒ 路線バスのアクセスルート整備を推進する（長期整備）

◆ 歩きやすい、安全な、歩行環境をつくっていく

- ⇒ 自由通路の整備を進める（踏切の歩行者を減らす）
- ⇒ 必要に応じて歩道を整備して「歩車分離」を進める

◆ 駅南口は賑わい空間を誘導していく

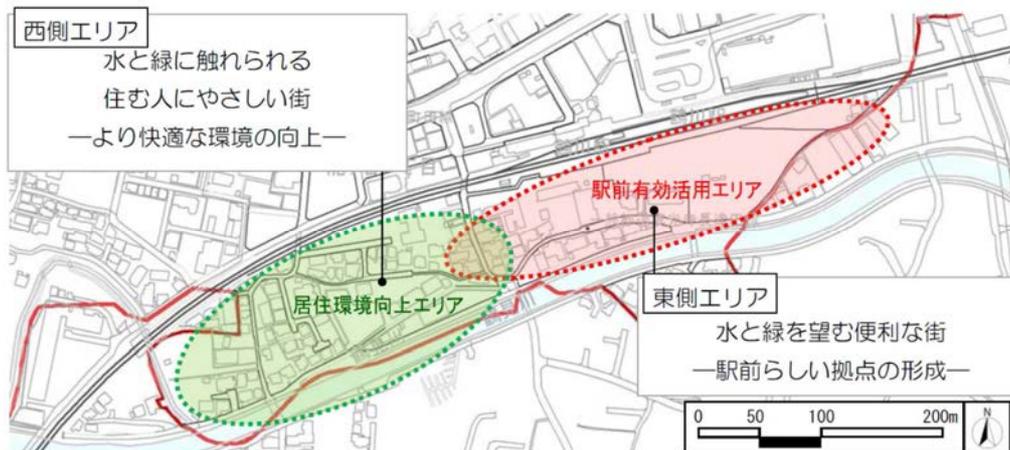
9

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■鶴川駅南側街づくりビジョン

～駅前で緑豊かな快適な空間～

- ・駅前の交通利便性を享受できる街を創ります。
- ・暮らす人が快適で安全な生活ができるよう、道路空間や下水道などの基盤を整えます。
- ・身近な水と緑を活かした環境づくりを目指します。

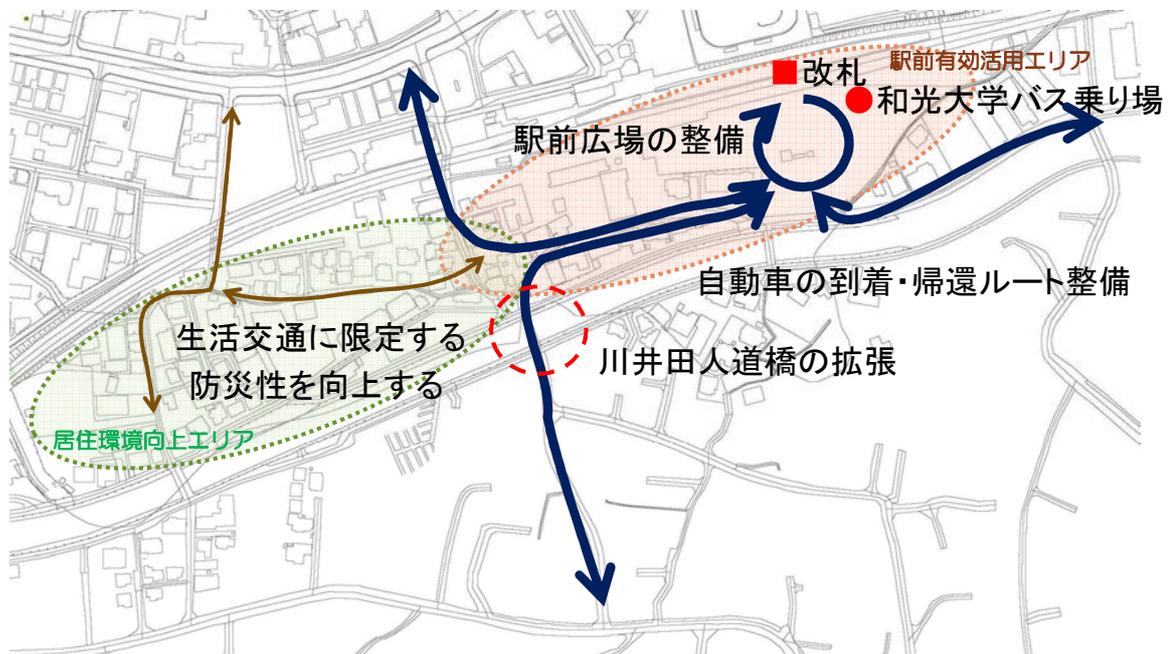


(2013年9月開催第14回鶴川駅南側街づくり検討会)

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■自動車交通の誘導（短期：街づくりに合わせた道路整備）

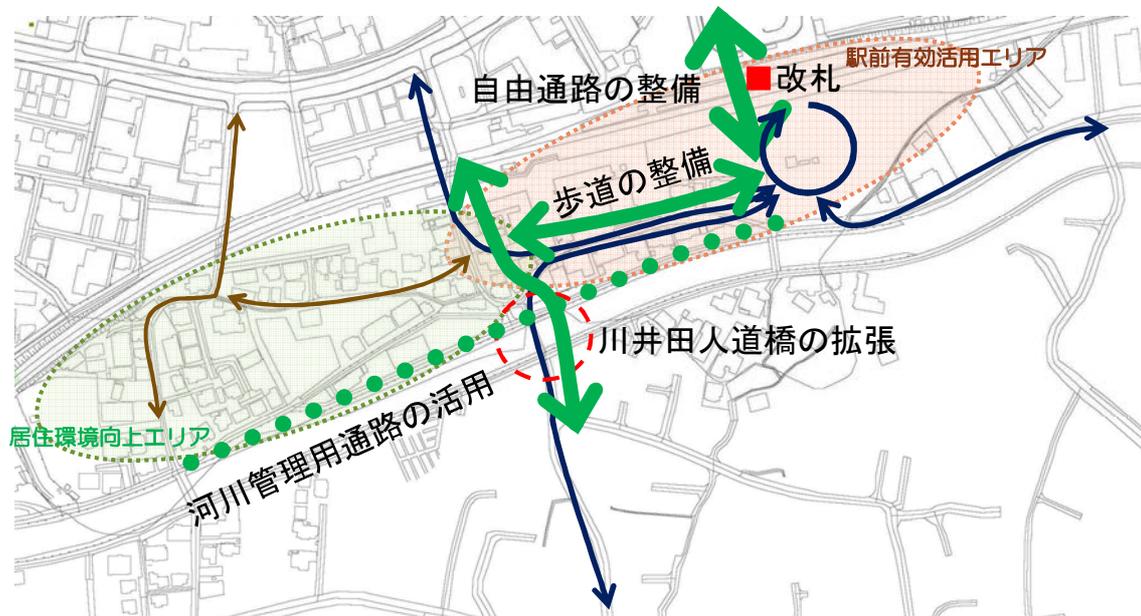
- ◆ 駅前広場を中心として、自動車の到着⇒帰還のルートを整備
- ◆ 西側エリアの道路は生活交通に限定しつつ、防災機能を持つ道路を整備



3. 鶴川駅南口の交通環境について

■ 歩行者交通の誘導（短期：街づくりに合わせた道路整備）

- ◆ 鶴川駅に自由通路を整備
- ◆ 河川管理用通路の環境整備や、新たな歩行者空間を整備
- ◆ 主要な道路に歩道を整備



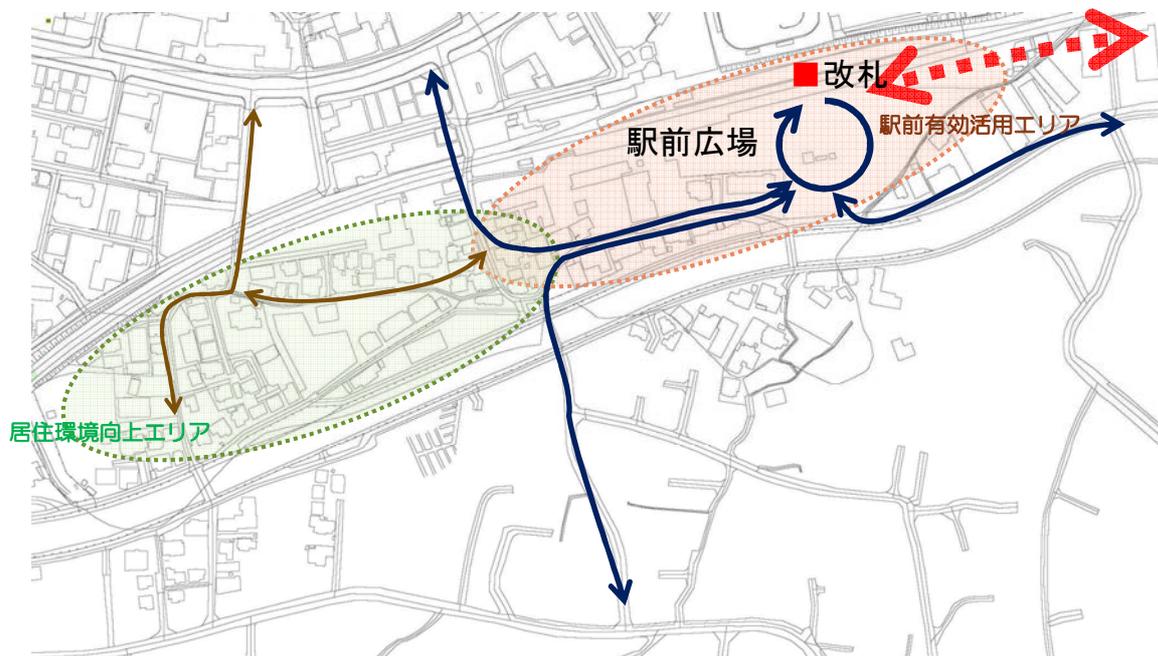
12

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■ 自動車交通の誘導（中期：駅アクセス道路の整備）

- ◆ 真光寺長津田線からのアクセス道路の整備を検討

駅アクセス道路の整備

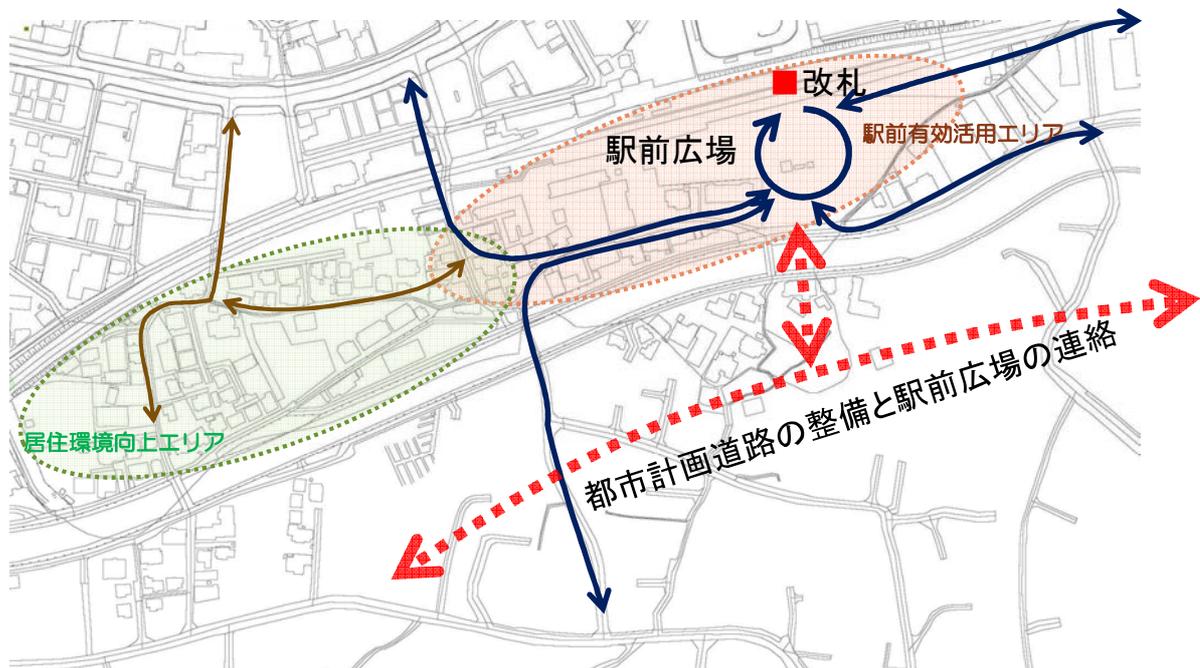


13

3. 鶴川駅南口の交通環境について

■自動車交通の誘導（長期：都市計画道路の整備）

◆川崎市の都市計画道路整備に合わせて駅前広場の連絡を検討



14

4. 住民意向調査 (中間報告)

15

4. 住民意向調査（中間報告）

■調査の概要

調査の実施期間 : 平成27年7月30日～9月14日

意向調査の配布と回収 : 配布・86名

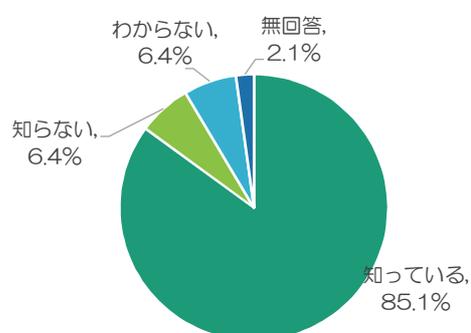
回収・48名（回収率55%）

16

4. 住民意向調査（中間報告）

■街づくりビジョンの内容を知っていますか？

知っている	40	85.1%
知らない	3	6.4%
わからない	3	6.4%
無回答	1	2.1%
合計	47	

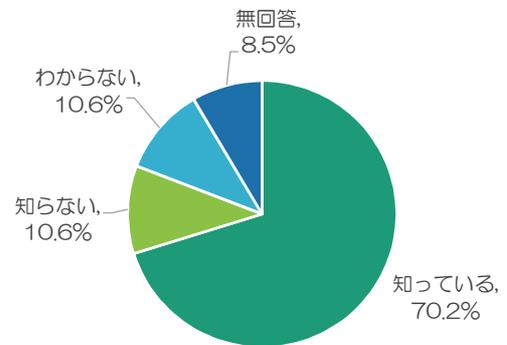


17

4. 住民意向調査（中間報告）

■ 道路の基本的な考え方の内容を把握していますか？

知っている	33	70.2%
知らない	5	10.6%
わからない	5	10.6%
無回答	4	8.5%
合計	47	

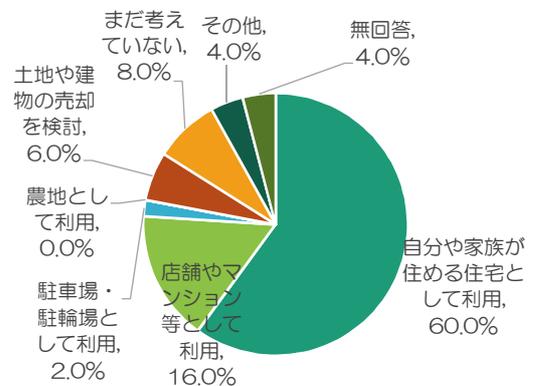


18

4. 住民意向調査（中間報告）

■ 土地・建物の将来的な活用について

自分や家族が住める住宅として利用	30	60.0%
店舗やマンション等として利用	8	16.0%
駐車場・駐輪場として利用	1	2.0%
農地として利用	0	0.0%
土地や建物の売却を検討	3	6.0%
まだ考えていない	4	8.0%
その他	2	4.0%
無回答	2	4.0%
合計	50	

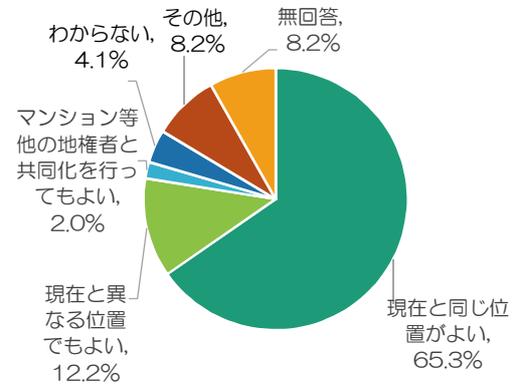


19

4. 住民意向調査（中間報告）

■事業により土地の移転などがある場合について

現在と同じ位置がよい	32	65.3%
現在と異なる位置でもよい	6	12.2%
マンション等他の地権者と共同化を行ってもよい	1	2.0%
わからない	2	4.1%
その他	4	8.2%
無回答	4	8.2%
合計	49	



20

4. 住民意向調査（中間報告）

■主な自由意見

- 良い街をつくるなら、区画整理が良い
- 利便性ばかりではなく、環境の再生に必須な自然を多く残していくことを考慮した街づくりであって欲しい。
- 都市計画、街づくり反対ではないが、少ない財産であるから、それなりの補償があるべきである。
- 2号踏切～大正橋間の歩行者の安全性に考慮して頂きたい。
- 南口街づくりの一番のポイントは、2号踏切を広げることである。
- 理想的に近い事業計画だが、地権者に対して、土地、家屋の移動に対する補償について、具体的な説明の無い現段階では、賛否の判断をすることが出来ない。
- 道路整備をしっかりやって欲しい。
- 南口の整備では、川崎市との協力が不可欠。合同説明会も検討お願いしたい。
- 静かな住環境を維持して欲しいと願っている。道路幅が拡張され、交通量が多くなることは望んでいない。

21

5. 駅利用者アンケート (中間報告)

22

5. 駅利用者アンケート (中間報告)

■調査の概要

調査日時：平成27年6月30日(火) 8時～20時

調査場所：鶴川駅北口改札周辺および南口改札周辺

調査対象：鶴川駅利用者および駅周辺利用者

配布数：3,200枚

回収数：1,278件

回収率：39.9%

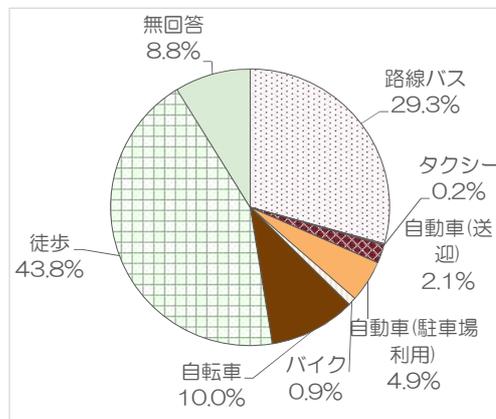
23

5. 駅利用者アンケート（中間報告）

設問1：回答者の属性について（交通手段）

駅まで、駅からの移動手段としては、43.8%が「徒歩」と回答しており、次に、「路線バス」が29.3%、「自転車」が10.0%となっています。

選択肢	票数	構成比
路線バス	374	29.3%
タクシー	2	0.2%
自動車(送迎)	27	2.1%
自動車(駐車場利用)	63	4.9%
バイク	12	0.9%
自転車	128	10.0%
徒歩	560	43.8%
無回答	112	8.8%
合計	1,278	100.0%



24

5. 駅利用者アンケート（中間報告）

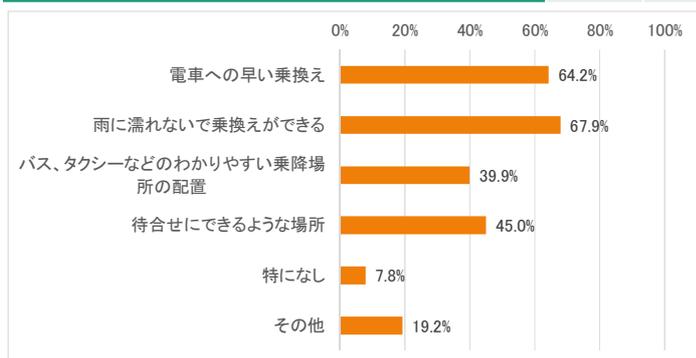
設問2：「駅前広場」の利便性・快適性の向上について

●駅前広場の利便性・快適性の向上には何が必要と考えますか。

選択肢	票数	構成比
電車への早い乗換え	820	64.2%
雨に濡れないで乗換えができる	868	67.9%
バス、タクシーなどのわかりやすい乗降場所の配置	510	39.9%
待合せにできるような場所	575	45.0%
特になし	100	7.8%
その他	245	19.2%

<その他の主な内容>
(240人が回答)

- 送迎などの自家用車も乗降できるロータリー
- 休憩できる場所やベンチなどの設置
- 改札の増設
- 景観に配慮
- 駅前に合う店舗
- 南口広場の開発
- 安全性の確保



25

5. 駅利用者アンケート（中間報告）

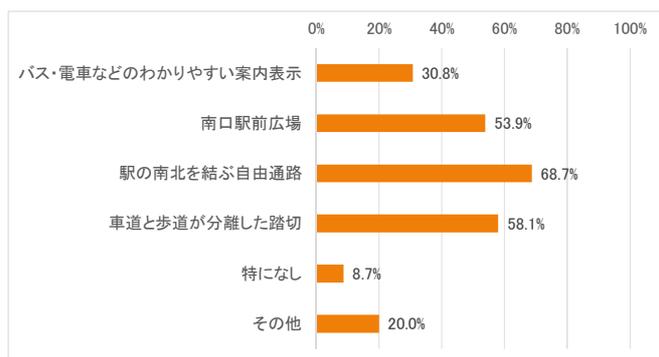
設問3:「駅周辺」の利便性・快適性の向上について

●駅周辺で不足している機能はありますか。

選択肢	票数	構成比
バス・電車などのわかりやすい案内表示	393	30.8%
南口駅前広場	689	53.9%
駅の南北を結ぶ自由通路	878	68.7%
車道と歩道が分離した踏切	742	58.1%
特になし	111	8.7%
その他	255	20.0%

<その他の主な内容>
(251人が回答)

- 使いやすいロータリー
- タクシー乗場までの屋根
- 改札の増設
- 駐車場・駐輪場
- 南口の開発



26

5. 駅利用者アンケート（中間報告）

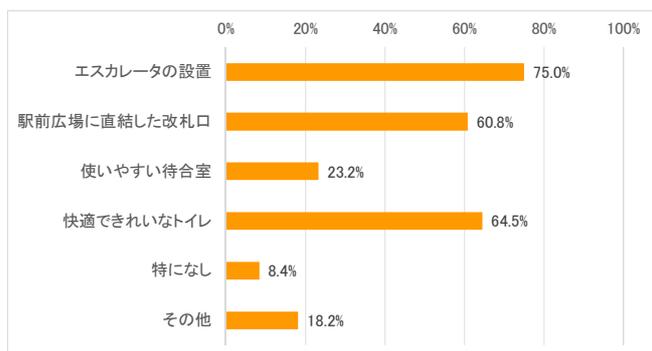
設問4:「鶴川駅」の利便性・快適性の向上について

●鶴川駅の利便性・快適性の向上には何が必要と考えますか。

選択肢	票数	構成比
エスカレータの設置	959	75.0%
駅前広場に直結した改札口	777	60.8%
使いやすい待合室	297	23.2%
快適できれいなトイレ	824	64.5%
特になし	107	8.4%
その他	232	18.2%

<その他の主な内容>
(229人が回答)

- 改札の増設
- 急行停車
- エスカレータの設置
- 階段の増設
- トイレ・ロッカー など



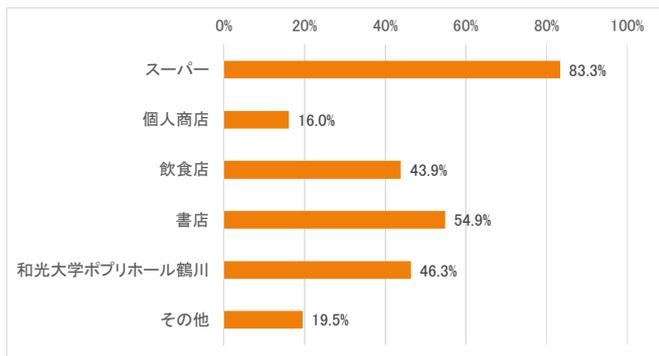
27

5. 駅利用者アンケート（中間報告）

設問5：駅周辺施設の利用について

● 駅周辺でよく利用する施設は何ですか。

選択肢	票数	構成比
スーパー	1055	83.3%
個人商店	206	16.0%
飲食店	561	43.9%
書店	701	54.9%
和光大学ポブリホール鶴川	592	46.3%
その他	249	19.5%



<その他の主な内容>
(240人が回答)

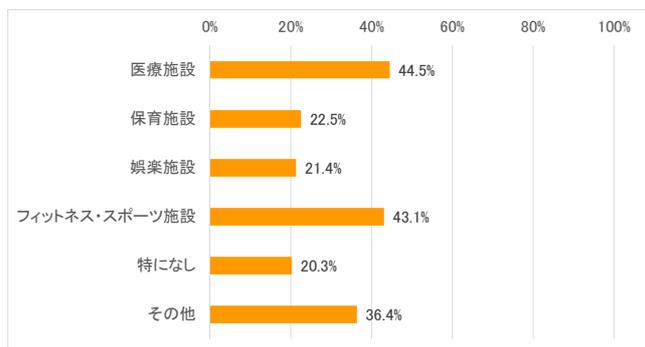
- 銀行
- 郵便局
- 店舗
- 病院
- 図書館 など

5. 駅利用者アンケート（中間報告）

設問6：駅周辺に必要な施設について

● 駅周辺にあると良い施設はありますか。

選択肢	票数	構成比
医療施設	569	44.5%
保育施設	288	22.5%
娯楽施設	273	21.4%
フィットネス・スポーツ施設	551	43.1%
特になし	259	20.3%
その他	465	36.4%



<その他の主な内容>
(452人が回答)

- 郵便局
- 大型店舗
- カフェや飲食店 など

6. まとめ

30

6. まとめ

道路計画の基本的な考え方



31

6. まとめ

道路計画の基本的な考え方

南口駅前広場	駅南側からの交通を処理するために、駅前広場の設置を検討します。
駅アクセス道路	南口駅前広場への路線バス導入に向け、広場と真光寺長津田線を連絡する道路整備を検討します。
主要生活道路1	主に東側エリアにおける交通需要への対応並びに駅の東西を連絡する道路として、駅前から1号踏切まで歩道がある道路の設置を検討します。
主要生活道路2	西側エリアの生活利便の向上や防災性の観点から、生活の軸となる道路を検討します。
河川管理用通路	河川管理用通路を活用した歩行者ネットワークや道路計画を検討します。 〈東側〉 歩車共存型の整備 〈西側〉 歩行者の利用を主とした整備

32

7. 次回検討会について

33

7. 次回検討会について

次回検討会の日程

■東側エリア

日時：12月12日（土） 13時～

場所：和光大学ポプリホール鶴川

■西側エリア

日時：12月12日（土） 15時～

場所：和光大学ポプリホール鶴川

34

皆さまのご意見をもとに、
鶴川駅南口の街づくり計画をより良
いものに育てましょう。
ご協力のほどをよろしくお願いいた
します。

ありがとうございました



35